

# 国東中央公民館便り

発行 国東中央公民館  
館長 岐部

## 高齢者学級再開へ

### 油断せずコロナ感染防止対策を！

#### 県内で感染症が再度流行中

報道によると、県内では定点当たりの感染者数が第38週（9月18日～9月24日）12.52人とここに来てやや減少傾向にありますが、依然として感染状況区分5段階で「注意報」となっています。国東市などの東部管内は、県内で2目に高く、定点当たりの感染者は13.42人となっています。今主流のウィルスは「BG. 5.1」が6割以上を占めており、今までのXBBと比べて「免疫を逃れる能力が高い」と言われています。

さらに他の感染症も今流行中です。RSウイルス感染症（呼吸器の感染症で主に乳幼児が感染）、ヘルパンギーナ（発熱や喉の痛みが出る夏風邪の一種で小児で夏に流行）、インフルエンザ感染も多くみられます。高齢者が多く集まる場では、換気や手洗いなど基本的な感染対策が必要です。今後とも学級開催時には注意して下さい。

#### 3つのお願い（大分県のホームページから）

- 1、「基本的な感染対策」～換気・手洗い・咳エチケット  
場面に応じたマスクの着用
- 2、「コロナワクチン接種」で重症化予防！
- 3、「体調おかしいな？」は休んで感染の拡大防止！  
少しでも体調に異変を感じたら、躊躇せず休みましょう  
コロナは5日間、外出を控え療養を

#### 5類移行後、各高齢者大学運営委員会で再開協議

館長・主事会議以降、再開について高齢者学級の運営委員会で再開時期に時期について協議が続いています。すでに再開した学級もあれば、感染拡大している中引き続き屋外での行事を中心に活動を予定している学級もあります。

- 上国崎地区～屋外の取り組みを予定していますが、グラウンドが旧小学校の解体工事の関係で日程が定まりません。今後の工事予定を見ながら対応を考えています。
- 豊崎地区～運営委員会の開催時期や今後の活動内容を協議中です。

#### 郷和大学 開講式及び学習会(7月24日)

オカリナ演奏～後藤秀子さん・工藤真理子さん



挨拶する國廣精一地区公民館長



演奏する後藤さんと工藤さん

最初に開講式が行われ、今年度の入学者数の報告に続き館長・来賓等の挨拶がありました。その後第1回の学習会では、「サマーコンサート」と題してオカリナ演奏が始まり、会場に集まった約80人の学級生を魅了しました。また、学習会以外にグランドゴルフ大会も7月に雨で何度も延期されましたが無事に開催できました。

#### 第2回学習会(8月30日)

鬼塚大学に続き、市長による「笑って健康！～大分方言となしかの話」講話があり、笑うことが心の健康を保ち病気の予防に繋がる効果やしゃべることの大切さ等も学ぶことができました。

#### 鬼塚大学 新たな主事誕生

年度途中ですがこれまで長く公民館主事を務められ地域のためにご尽力された大谷和義さんに代わり、一丸修司さんが就任されました。

#### 一丸主事さんコメント

令和5年度7月より旭日地区公民館主事を務めることになりました国東町治郎丸出身の一丸修司と申します。（昭和34年10月生まれ）64歳になります。64歳を迎え何か地域のお役に立てることがないかと思っていたところ、公民館主事のお話があり地域のための恩返しができればとの思いからお引き受けすることにしました。何分初めてのことが多く悪戦苦闘をしているところですが、一生懸命勤めさせていただきますのでご指導の程よろしくお願い申し上げます。

#### 開講式及び学習会(8月17日)



館長前で決意表明する高橋さん



盛り上がった松井市長の講話

山本敏雄公民館長より「コロナ感染の不安があると思いますが多くの方に参加してほしい」と挨拶があり、会場には約70名の参加者が久しぶりの学習会に集まりました。最初に旭日地区の「支え合い活動」について、山本泰光元館長より説明があり参加や協力の要請がありました。



続いて松井国東市長の「笑って健康、しゃべって長生き」～大分方言となしかの話～をテーマに講演があり、会場が笑いにつつまれました。最後に市長を囲んで記念写真を撮りました。

#### 文溪大学 開講式及び学習会(9月24日)



橋永雄治館長の式辞

石川富来地区公民館主事の進行のもと開講式が始まり、今年度112名の入学生でスタートしました。来賓祝辞として宮園議員より富来地区の高齢化率が61.2%であり、高齢者を元気にする公民館活動へ期待を寄せられました。



今田さんの体操の様子

学習会では郷和大学に続き市長講話を行い、旭日地区と同様テーマで楽しい「なしか」の話に会場は盛り上がりました。

市長講話に続き今田史さんによる健康体操を行い、会場の皆さんと一緒に汗を流しました。今田さんは富来地区館でのスマホ教室の講師でもありその案内もありました。他にも川柳講座への入会案内や、長く続けている「文溪大学ぬり絵コンテスト」の参加案内もありました。



## 涇溪大学 開講式及び学習会(9月28日)

開講式では長野弘宣公民館主事により今年度125名の入学生の報告がありました。橋本邦彦地区公民館長の挨拶に続き、学級生代表の決意表明や「高年者の歌」の合唱により会場は盛り上げました。



橋本館長を前に決意表明 栄養士による「フレイル予防の食と栄養」をテーマに近年要介護に陥る危険性の高いフレイル予防の講話が始まりました。フレイルとは加齢による心身虚弱状態で、対策として栄養・運動・社会参加の重要です。講師の

第1回学習会では、最初に東部保健所の後藤彩夏保健師により結核予防のための住民健診の大切さについて話されました(大分県の罹患率は全国で2番目に高い)。続いて医療保健課の萩本愛美管理



元気なトークに参加者も笑顔になりました。

## 高齢者学級リーダー研修会開催

9月1日(金)開催

市役所2階で開催されたリーダー研修会は、各公民館の実践交流を行いました。以前からの要望と近年館長・主事の交代もあり、今後の活動



の広がりや新たな計画の参考になればと考え実施しました。会場には各高齢者学級運営委員の方々約30名の参加がありました。各公民館が順番にこれまでの実践や今後の計画を発表、その後参加者より質疑を受けながら公民館の交流を行いました。その一部を紹介し



ます。旭日地区公民館～4つの行政区からなり今年度は105名の会員数。少子高齢化だが地域の行事・民話・文化財など次世代に繋ぎたい。歴史探訪のバス研修は難しいけれど検討したい。他にも小学校のグラウンド整備、松の剪定、田植えなど学校との連携も継続していきたい。

国東地区公民館～地区館のテーマ「集う・学ぶ・支え合う」にそって活動。地域と連携しながら明るく楽しい町づくりに繋がるよう円滑な運営を進めたい。そのため定期的に情報共有の会議開催や公民館だよりの発行等に努めたい。



豊崎地区公民館～高齢者学級や歴史を学ぶ会はコロナ感染防止のため中断中。グラウンドゴルフやパークゴルフの大会実施。国東中学校とのVS活動を上国崎地区と共に実施し泉福寺などの清掃活動を行った。地域支え合い活動は、カフェ・食事会・ちょいかせ・学校支援の4つの内容で実施している。

上国崎地区公民館～高齢者学級は豊崎地区と同様中断。フットパスやウォーキング大会など地域の荒溪会と連携しながら計画。他に軽スポーツ大会やふるさと祭も予定しているが、旧小学校体育館の解体により十分なスペースが不足。スマホ教室・料理教室など地区社協と連携して実施していく。

富来地区公民館～今コロナ禍で文溪大学中断しているが、9月再開予定。来てよかったと思われる濃い内容にしたい。他に川柳講座や3月の地区文化祭にむけ「ぬり絵コンテスト」を予定。研修旅行も2月に計画。昨年は屋外でのグラウンドゴルフ大会や門松づくり、しめ縄講習会も実施できた。カフェ等は行政区中心に取り組んでいる。

来浦地区公民館～市外からは来浦を知らない方が多い。地域の課題を見据え「学びあい・かかわりあい・みつめあう」公民館活動をテーマに関係者団体と協働しながら、地域を担う人材づくりに取り組みたい。具体的実践として、昨年は「絵手紙・陶芸教室・地域おこし」の交流活動や座談会に取り組んだ。今年度さらに進展拡充していく。

## 第72回九州地区公民館研究大会長崎大会

<実践事例紹介>令和5年8月開催

第3分科会 連携・協働による地域づくり

熊本県玉名市教育委員会 社会教育主事 亀丸 翼  
テーマ「人や歴史や地域をつなぎ“らしさ”探し」

人口5千を下回り過疎化率も上昇している玉名市横島町では「横島校区まちづくり委員会」が発足。町の歴史や自然を後世に伝えるため住民や子どもたちを巻き込んだ活動を展開。

<活動内容～朗読劇・よさこいクラブ>

小学校のクラブ活動の時間、学校・公民館・まちづくり委員会の連携で「**児童が地域の歴史を公民館で学ぶクラブ**」を令和3年度から公民館講座としてスタート。月1回、学校に隣接した公民館で干拓の歴史を朗読劇として、また地域の民謡「横島音頭」を現代的にアレンジしたよさこい踊りとして学ぶ。地域の歴史継承を図る活動を展開した実践を発表。

<評価と成果>

- ①この活動により児童が公民館を利用する機会が増加。地域住民との関係がより深化
- ②地域の歴史をテーマにしたことで強まった地域愛
- ③住民の社会教育活動への参加意欲向上

今年度 地区公民館(国東中央公民館分館)

館長・主事紹介 宜しくお願ひ致します

館名	館長	主事
来浦	橋本邦彦	長野弘宣
富来	橋永雄治	石川泰也
上国崎	野田敏広	小野恭二
豊崎	高井明德	藤本登志夫
国東	國廣精一	日吉屋源治
旭日	山本敏雄	一丸修司

※敬称略、任期は令和6年3月31日まで

### 女性学級

6月28日に開級式を行い、毎月1回学習会を実施。今年度は37名の学級生が参加しています。7月は消費生活相談員の宮本さんの「消費者トラブル」、8月はマックビーンさんによる「人権学習」、9月は市民病院前薬局薬剤師による「医薬品の安全管理」の学習会を開催しました。皆さんとても元気で、木元運営委員長さんは90歳を超えても頑張って活躍されています。

発明クラブ講座 ～月1回実施 小学生4～6年生対象

理科的な体験学習の場を提供し、子どもたちが発明作品等の物づくりを通して交流できるクラブは12年目を迎えました。今年度16名の会員は、市内各小学校より参加して毎回当たらない発見の歓声に包まれながら講座に参加しています。

第1回講座～5月13日「飛べ!紙コプター」

第2回講座～6月10日「空気砲づくりにチャレンジ!」

第3回講座～7月8日「変わった音づくりにチャレンジ」

第4回講座～8月19日「発明くふう作品づくり」



### 今後の予定

- 11月4～5日(土・日)国東町文化祭～アストくにさき
- 12月1日(金)高齢者学級臨時講座～バスで市内歴史探訪 各高齢者学級より運営委員の方を中心に3名以内の募集。場所未定。